私たちは、グループ企業理念に基づいた事業活動を実践し、社会的責任を果たしていきます。

このたびの東日本大震災で被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興を祈念いたします。

2011年4月、野村不動産グループはCSR経営への新たな取り組みを開始しました。まず、当社に「CSR委員会」および「CSR推進部」を設置し、グループ一体で推進する体制を整備しました。

当社グループ役職員へのCSR経営の浸透はもとより、ステークホルダーの皆さまに当社グループの取り組みをレポートやホームページを通じてご報告し、コミュニケーションを図ってまいります。

当社グループは野村不動産の創業に端を発します。その設立趣意書には、「日本の住宅難解決のため、一大ニュータウンの建設に全力を投ずること、これこそ社会に報ゆる最善の道である」と記されています。以後50数年にわたりこの社会貢献の精神は受け継がれ、拡大・成長を続けている現在においても、私たちの果たすべき役割に何ら変わりはありません。

グループ企業理念にある「私たちは、すべての出会いを大切にし、一人ひとりの創意工夫とグループの力をもって、こだわりのクオリティを実現し、社会からの信頼に応えます。」というミッションを果たすべく、社員および、グループ各社が、お客さまをはじめとする社会とのつながりを常に意識しながら、それぞれの役割を果たし、事業を行っていくことが、当社グループのCSR経営であると考えています。

これからの当社グループのCSR経営を推進していくにあたり、重点テーマを4つ掲げます。

顧客第一主義に基づく品質・サービスの向上

1つ目は、顧客第一主義に基づく品質・サービスの向上です。

当社グループは、お客さまを第一に考え、お客さまとのコミュニケーションを通じて、よりご満足いただける商品・サービスの提供を目指しています。お客さまの生命と財産を守る住宅・オフィスなどの供給と管理を事業領域としている当社グループとして、この震災を機に、安心・安全の観点からグループの事業を改めて検証し、お客さまのご期待に応えてまいります。

環境に配慮した取り組み

2つ目は、環境に配慮した取り組みの推進です。

当社グループはこれまでも、風の通り道に配慮した建物の配棟計画などの「自然を活かした設計」、太陽光発電・省エネ機器の導入を中心とした「環境負荷の低減」などを行ってまいりました。2009年にグループを横断する形で環境委員会を設置し「野村不動産グループ環境理念」を策定しました。これからはこの環境理念に基づき、当社グループの総合力を活かして、エネルギーの有効活用とサスティナブルな街づくりを目指した「スマートシティ」などの先進的な取り組みに積極的にチャレンジしてまいります。

コンプライアンスの徹底

3つ目は、コンプライアンスの徹底です。

「野村不動産グループ行動規範」を制定してから6年あまりが経過しましたが、その間多くの研修やディスカッションを通じてコンプライアンス意識の向上を図ってまいりました。当社グループが社会的責任を果たす第一歩は、法令・ルールなどの遵守は当然として、役職員一人ひとりが、高い倫理観のもと襟を正して行動することであると確信し、今後もコンプライアンスの徹底に努めてまいります。

人材の育成

最後は、人材の育成です。

当社グループが持続的に発展し社会の期待に応えるためには、事業の担い手である人材を継続的に育成することが不可欠です。今後も、性別、年齢などにかかわりなく各人の能力が発揮できる職場づくり、職域を越えたつながりによりグループ社員の持つ能力を相乗的に発揮できる環境を整えていきたいと考えています。

当社グループは、これからも社員とともに成長し、お客さまをはじめとする社会の期待に応えていくべく、一層の努力をしてまいります。

ステークホルダーの皆さまにおかれましては、今後とも野村不動産グループへのご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

野村不動産ホールディングス株式会社

取締役社長　中井加明三